



安全な登下校と自転車利用のルール学習

交通安全教室を実施しました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、早めに指導した方が子どもたちの安全を守れるということで実施しました。

低学年は校庭が使えないため、「いせかん」の交差点で横断歩道の渡り方を学習しました。横断歩道の前では止まって、左右を確認し自動車がかないことを確かめ、手を挙げて横断することを学びました。



3年生から6年生は自転車のルールや運転技能の練習を行いました。こちらも、雨のため、体育館での学習となりました。頭を保護するために必ずヘルメットをかぶること、命を守るためにもヘルメットのあごひもをしっかりと締めることが大切だと学習しました。

実際に自転車に乗って練習することは出来なかったのですが、「エア自転車」に乗り、乗るときや降りるときの順番や交通ルールの確認を行いました。



全校読み聞かせスタート

今年度も読み聞かせボランティア「たんぽぽの会」による全校読み聞かせが行われました。図書委員が中心となり進行しました。

今回のお話は、「江戸める 京める 大阪もめる」というお話です。何もしないで過ごしている若者がお椀を拾います。きれいなお椀なのですが、そこに穴が開いていました。そこを覗くと「江戸」や「京都」、「大阪」まで見えると嘘をつき、天狗をだまし「うちわ」と交換します。その後…。

この続きについては、ぜひ子どもたちに聞いてみてください。大迫で昔から使われている言葉を使いながら、楽しくお話ししてもらいました。次回の紙芝居も楽しみになりました。

～たんぽぽの会～

